

さあ新年度!!
新しい仲間を
迎えよう!!

新採用の方は
もちろん、
隣のあの人へも
声をかけよう!!



組合説明会や職場での声かけなどの準備をしっかりと！
全組合員で取り組みましょう

私たち組合のすばらしいところ

ひとりの悩みを
みんなで解決!



給与のこと、研究費のこと、
多忙化のこと、ひとりでは
解決できない問題があります。
組合に入り、仲間が増えれば、
それだけたくさんの声を集めて
改善に繋げることができます。
一人ひとりの組合加入が改善の
力になることを伝えましょう!

お互いを見守る
職場づくり!



教職員は縁あって同じ職場で
働く仲間です。
何に困っていて、
何を感じているのか、
孤立していないか。
組合に入れば、お互いを見守り、
声をかけ合う人間関係をつくる
ことができることを伝えましょう!

より良い職場
環境をつくる
唯一の
担い手!



私たちの労働条件は、
私たち自身でつくるものです。
今ある労働条件は、
組合の活動の積み重ねです。
これまでの活動の成果を伝え、
さらに改善するために
多くの教職員の協力が必要で
あることを伝えましょう!

文科省 会見

2017年2月21日(於:霞ヶ関)



文部科学省旧庁舎2階文化庁特別会議室

大学病院としての役割を果たすために

全大教病院協議会は2月21日、佐藤人海文部
科学省大学病院支援室長(写真:左より二人目)
らの会見を行いました。

会見では病院運営財政
の問題を始め、人員確保
設備更新、手当等の病院
運営について意見交換し
ました。各大学の努力で、
病院収益が増加している
一方、医療材料高騰や消
費税増税の影響により

年々厳しさが増している
ことから財政支援を要望
しました。文科省として
も同一見解として財源確
保や関係省庁との協力を
得て、改善を進めたいと
の回答でした。また、法
人化以降急増した承継外

職員や任期付医療技術職
員の雇用体系の問題、人
件費や設備費についての
改善を要望したところ、
調査し検討していきたい
との回答がありました。

一昨年の看護師アンケ
ート結果については、現
場の厳しい状況について
看護部長会議を通して現
場へのフィードバックす
るとともに、可能なもの
については改善をすすめ

(病院協議会議長
長谷川信)

たいとの回答でした。
附属病院を別法人化す
ることができる大学設置
基準一部改正について
は、医学教育に支障が出
ない厳正な対応を行って
いくとのことでした。
今回の会見では、各種
要望や現状についてお伝
えし意見交換ができた
こと、今後の文科省によ
る調査検討により、安全
安心な医療提供および教
育研究ができる環境へ改
善されることに期待しま
す。

非常勤職員の無期転換を求める運動について

単組でのとりくみ



名古屋大学

書記次長 佐々木 康俊

「パート職員の雇用期限を
撤廃してほしい」という要望
に応え、団体交渉等を継続し
てとりくみ、これまで、3年
を5年期限に延長し、5年期
限満了後、1年の空白期間を
置かず「公募」によって再
雇用を可能にするといった
成果を挙げました。

労働契約法改正直後も、1
198筆もの署名を1カ月
で集め、大学の対応を「部局
長の判断で5年を超えて雇
用することも可能とする」と
修正させましたが、多くは、
2018年3月末日を超え
ない範囲の期限で労働条件
が通知されています。
昨年の7月には、雇用期限



東北大学

副執行委員長 黒瀬 一弘

大学当局は、1月17日に無
期転換に関して新方針を示
しました。無期転換権を付与
させるのは、労契法改正前か
ら更新上限なしと考えられ
てきた者のみとして、それ以
外の非正規職員全員を5年
で雇止めし、6年目以降も働
き続けたい者は「限定正職
員」に応募しなければなら
ないことが明らかになりま
した。

大学当局は、更新上限を原
則3年から原則5年に延ば
した2014年の就業規則
改正は労契法の改正とは無
関係であると主張していま
すが、組合は、その主張が全
くの詭弁であること、そして
その就業規則の改正がそも
そも不利益変更であったこ
とを主張しています。
さらに、今回示された「限
定正職員」にもいくつかの制
度的欠陥があることを指摘
し、大学当局に改善を求め
ています。
この案にしたがえば、30
00人を超える多くの非正
規職員が雇止めされること
が予想されます。東北大学職
員組合は、希望者全員の無
期転換を目標にこれからも運
動を続けていきます。

全大教新聞

2017年 3月10日

第333号

【発行所】

全国大学高専教職員組合
(略称・全大教)



[PDF版(全面カラー)]
http://zendaiyo.or.jp/?page_id=107

[電話] 03-3844-1671

[HP] <http://zendaiyo.or.jp/>

[所在地] 〒110-0015
東京都台東区東上野
6-1-7 MSKビル7階

* 毎月1回10日発行
組合員の購読料は
組合費に含まれて
います(一部30円)

今月の紙面

- 1 春季・合同地区別単代会議を開催
(北海道・東北地区、中部・近畿地区、
中国・四国・九州地区)
- 2 全大教病院総会&意思統一会議を開催
全大教書記研修会を開催
- 3 山形大学大学院理工学研究科教授足立和成
専門部等の活動報告「海事職員部」
担当中執 岩崎 寛希(大島商船高専)
- 4 単組からのレポート
埼玉大学「漫画付き組合ニュースで啓蒙活動」
津山高専「知恵を絞って働きやすい職場に」
わたしもひとこと

未払賃金請求訴訟の現状」